

【川崎市市制100周年記念プレ事業】

ナラ枯れ材を活用したワークショップを開催します

～「脱炭素アクションみぞのくち」の“脱炭素×木質化”アクション～

2024年、川崎市は市制100周年。

本市は、地球温暖化防止、国土の保全、森林再生等への寄与を目的に、**国産木材の利用促進**に取り組んでおり、現在**“脱炭素×木質化”アクションとして、武蔵溝ノ口駅南北自由通路の木質化**を行っています。

そこで、**ナラ枯れ（※）**について学ぶとともに、その被害にあった木材を活用して武蔵溝ノ口駅南北自由通路に新たに設置する**観葉植物の鉢カバーの仕上げを行うワークショップ**を開催します。

※ナラ枯れ：ナラ類、シイ・カシ類の樹木を枯らす病原菌「ナラ菌」と、この病原菌を媒介する「カシノガキクイムシ」による樹木の伝染病

- 日時：令和6年3月2日（土）13時30分開始 15時00分終了
- 場所：武蔵溝ノ口駅南北自由通路
- 参加費：無料
- 定員：20名（事前申込・先着順）
- 内容：「ナラ枯れ」についての説明の後、武蔵溝ノ口駅に新たに設置する観葉植物の鉢カバーにナラ枯れ材を利用した仕上作業
- 申込方法：運営事業者に電話申込
石井造園株式会社：045-891-1501
- 申込開始：令和6年2月16日10時から

【参考】



<溝ノ口駅前キラデッキ側から見たイメージ>



<鉢カバーイメージ>

（イメージ図から変更する可能性があります）

問合せ先

【イベント・武蔵溝ノ口駅南北自由通路木質化に関すること】

川崎市まちづくり局総務部企画課 北村 電話 044-200-2705

【脱炭素アクションみぞのくちに関すること】

川崎市環境局脱炭素戦略推進室 内田 電話 044-200-2865

主催：川崎市まちづくり局 総務部企画課

川
Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

“ナラ枯れ”を学ぼう!

ナラ枯れってナニ?

神奈川県はナラ枯れ被害は岡山県に次いで全国2位。地元の生田緑地もナラ枯れの被害が深刻化しており、枯れたコナラの伐採などの対応が行われています。

ナラ枯れの問題は、集団的に枯れた場所ではギャップ（ポッカー開いた穴の状態）面積が大きいため樹高が低い木しか育たなかったり、笹が繁殖したりする状態で穴がふさがらず、森林のもつ風致や防災の機能が低下する可能性があるのです。右の写真の茶色いところが“ナラ枯れ”になっています。



参加しませんか? ナラ枯れ鉢カバーづくり

当日はナラ枯れを学びその後、自由通路に置かれる植栽の鉢カバーを皆さまで完成していただきます。

- 日 時：3月2日(土) 13:30～15:00
- 場 所：武蔵溝ノ口駅 自由通路
- 参加費：無料 先着20名様
- 参加していただいた方には伐採材のコースターをプレゼント!



お申し込みはコチラから▼

石井造園株式会社 TEL: 045-891-1501

▶溝ノ口“ナラ枯れ”イベント係までお電話ください
参加の受付は2月15日(木) 午前10時から開始します
受付時間は10:00～17:00まで

※先着順のため定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

武蔵溝ノ口駅 自由通路 木質化完成イメージ

